

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ボラリスひろば人見教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 11日 ~ 2024年 12月 30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2024年 11月 11日 ~ 2024年 12月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1日のスケジュールは変わらないが、月に2~3回程行事を行う事で、普段の療育とは違った様々な経験が出来るようにしている事。	日々の療育や行事の様子を、家庭のLINEに写真や動画を同意書のもと送っている。口頭説明だけではなく、実際の取り組みの姿を見てもらう事で、様子がわかりやすいようにしている。	療育の中で、成功体験を重ねながら楽しく過ごせるようにしていく。 子どもの興味や、季節にちなんだ行事を考え、計画を立てていく。
2	社内研修が豊富にあり、学ぶ場がある。	出来るだけ参加出来るようにし、不参加の職員にも後日共有を行っている。	外部研修にも参加する等、学ぶ機会を設けていく。
3	毎年参観週間を設けており、保護者、学校職員、関係機関にも事業所の取り組みの様子を見てもらい、子どもの様子をより共有出来ている。	お知らせについては家庭にLINE配信を行っている。学校職員や関係機関にはチラシを配布し説明を行っている。	送迎時やモニタリング時等を通して子どもの様子を共有し、信頼関係を築いていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	今年度入職した職員が多く、療育においては日々の関わりから学んでいく事が必要。	子どものイレギュラーな行動に、適切な対応が難しい時がある。	研修に参加したり、日々の支援の自己の振り返りをしっかり行い、1人ひとりがスキルアップしていく事が必要。
2			
3			